



## 英語のジョーク宅配便

Vol. 22 August 25, 2010

- 本紙は原則として、毎週水曜日に発行します。
- 執筆者は右の本会会員です。相原悦夫、安藤雅彦、岡田茂富、土屋政雄、豊田一男
- 編集・発行＝英語のジョークを楽しむ会

■□本日のお届け品： 弁護士はジョーク界のスーパースター



*Question:* What is the difference between a lawyer and a herd of buffaloes?

*Answer:* The lawyer charges more.



### 【語句と和訳】

「弁護士とバッファローの群れの違いはナーンダ？」「弁護士の方が高額な料金を請求する」  
陰の声「バッファローの群れが請求する？ これがジョークか？」

### 【笑いのツボ】

前に名詞としての **charge** の多義性がポイントになりましたが、今回は動詞としての多義性です。 弁護士は料金を請求し、バッファローの群れは突進する。

- 担当は、安藤雅彦でした。

### 【執筆者自己紹介】

42年間の英国系商社勤務を通じて同好の士から集めたジョークを様々な状況下で紹介して、相手の反応を楽しんできました。ビジネス・ランチの場などで順にジョークを交わしながら食事を楽しむ海外の習慣は素晴らしく、ビジネスにも好影響を与える事請け合いです。T.P.Oをわきまえたジョークはその人のセンスを理解する絶好の機会になりますが、逆に政治、宗教、エスニック・ジョークなどは、リスクもあり要注意です。日常の会話の中に時宜に応じたジョークを取り込み肩の力を抜いた人間関係の構築を目指しています。